

青少年育成だより

発行 塩尻市青少年育成センター
電話 52-0894



5月の活動日誌から ～各地区の活動紹介～



5月9日(金) 大門

今年度1回目の地区別活動を行いました。西小学校に集合した後、低学年児童の下校を待って学校周辺の横断歩道に立ちました。横断後に、歩道が急激に狭くなる場所では、「車がたくさん通るからきをつけて」と声をかけると、グループで下校する一年生も自然と一列に並んで歩く姿が見られ、安全意識が身についていると感じました。その後、桔梗小学校に移動して、見守りを行いました。非常に風が強く、開いた傘が飛ばされている様子も見られました。夕方の時間帯も学校周辺は交通量が多く、信号があっても横断前に改めて車が来ないか確認してから横断するよう伝えました。

5月14日(水) 広丘

今年度最初の広丘地区青少年育成委員活動となりました。原新田区より新たに野村委員に加わっていただき、指導員を加え4名での活動を実施しました。当日は、広丘小学校の一斉下校に合わせ野村方面および堅石・郷原方面の通学路(とりわけ車の多い交差点)に立ち、見守り・声かけを行いながら横断の支援を行いました。4月30日に学校支援ボランティアの全校児童紹介式が行われたこともあり、私たちの声かけに子どもたちの反応(笑顔や返事など)も元気で明るく良好でした。

但し、狭い道路を左右に分かれ歩く子どもたちの真ん中を進むトラックに接触しそうな危険な場面



もありました。また、走りながら横断する子もいたので、制止し一度止まるよう指導しました。



5月16日(金) 吉田

吉田小学校の通学路の見守りを行いました。一斉下校の日で、下校時刻になるとまとまって子どもたちが出てきました。踏切では、話をしながら通り過ぎる子や、縁石に乗りながら歩いている姿が見られたため、声かけをして注意を促しました。ほとんどの子どもたちが気持ちの良いあいさつを返してくれ、交差点ではしっかり止まって車が来ないか自分で確認するよう伝え、手を挙げて左右を自分の目で確認してから、横断する姿が見られました。吉田原の交差点のクリーニング店側にある信号の押しボタンが反応しなかったため、広丘交番へ連絡をして確認をお願いしました。

5月21日(水) 檜川

季節外れの暑い日でした。熱中症対策が義務化されるため、塩分チャージをいただきました。2年生数名と一緒に下校しました。子どもたちは暑さ知らずで、元気に歩いていました。道を横断するときは、しっかり車が来ないことを確認していただきました。普段からしっかりできている事だと感心しました。



★6月の地区別活動予定

6/3(火)	宗賀	宗賀エリア巡回
6/11(水)	塩尻東	塩尻東小あいさつ運動
6/25(水)	北小野	北小野エリア巡回

『6/23～6/29 は男女共同参画週間です』

仕事、家庭、地域生活など多様な活動を自らの希望に沿った形で展開でき、男女が共に夢や希望を実現できる社会を目指して、国民の理解を深めるため「男女共同参画週間」が設けられています。

令和7年度キャッチフレーズ(男女共同参画局 HP)
誰でも、どこでも、自分らしく

長野県青少年補導センター・同補導員会

両連絡協議会合同理事会研修会が行われました

5月19日(月)に長野県青少年補導センター・同補導員会両連絡協議会合同理事会研修会が中野市で行われました。各理事会では、令和6年度の事業報告及び決算報告についてなどの協議事項に加え、役員の選出人数についてや、センターのありかた等について議論がされました。青少年を取り巻く環境の変化とともに、活動の見直しを図る自治体も増えていることから、事前に各自治体へアンケートを取り、その回答をもとに話し合いが行われました。



合同研修会では、新旧役員の紹介等のあとに、

- ・長野県の青少年健全育成施策
- ・少年非行の概況
- ・長野県の児童生徒における生徒指導上の問題

について説明がありました。刑法犯少年は、R3年まで減少傾向にありましたが、R4年以降増加し続けており、補導人員も増え続けているため注視が必要で、非行集団が出てくるなど子どもたちが荒れてきている現状があることから、補導活動における声かけなどが重要になってきているとのことでした。また、いじめの認知件数も増加傾向にあり、不登校の児童生徒数もコロナ禍以降急激に増えてきています。法律の改正により、多様な学びの場が増えたことや、学校も無理せずに休むことも大事という考え方に代わってきていることも要因の一つのようです。高校生では不登校数が減少傾向にありますが、通信制高校へ移行する生徒が増加していることもあるようです。



横断歩道上の事故が多発しています！



長野県内では、横断歩道を横断中の歩行者がはねられる交通事故が多発しています。5月27日現在、横断歩道事故のうち、**右折時の事故が約6割**にのぼります。

- ・道路に◇マークが見えたらその先には横断歩道があるというマークです。前方の横断歩道に注意
- ・横断歩道に歩行者がいる場合は一時停止
- ・右折する際は対向車だけでなく、横断する歩行者がいらないか特に注意 (長野県警察ライポリス)

毎月11日は「信州あいさつの日」です



「信州あいさつ運動」は、家庭や地域でお互いにあいさつをすることで、みんながつながり、地域を元気にして地域ぐるみで子どもたちの育ちを応援する運動です。子どもたちの

自己肯定感を高め、健やかに成長してもらうために、まずは家庭から、そして大人から子どもへ心を込めてあいさつをしようという掛け声のもと、平成26年度から始まりました。現在は、県内の各自治体のほか、官民問わず多くの諸団体がこの運動に賛同しています。



- ・「11」は人と人が向き合ってあいさつをしている姿に見える
- ・いい(11)あいさつ
- ・目(英語で eye アイ)「I」と目を合わせる

交流文化部 社会教育スポーツ課 社会教育係

電話：0263-52-0894

FAX：0263-53-7604

窓口：塩尻総合文化センター1階 総合受付

担当：林 奏芽、上條 勝美